

知の統合

平成26年
4月より

大南ベーシック ～わけをそえて～

「わけをそえて」を
意識した学習

授業では、自らの考えを伝える場面を全ての時間に取り入れるようにしています。理由や根拠を伝えることで、話し合いが生まれます。話し合いを行うことで理解が深まっています。

平成25年
4月より

NIE ～新聞で教育を～

平和を考える

新聞を使った授業を進めています。新聞の内容についてまとめたり、友達と意見を交流したりしています。

平成27年
9月より

タブレットによる 授業改革 (ICT)

タブレットを使った
個々の意見の交流

情報ツールであるタブレットPCを授業に取り入れて、学習への興味・関心や理解力を高めています。東京都教育委員会の指定を受け、ICT教育のパイロット校としての役割も果たしています。

平成27年
4月より

ブリッジプログラム

大南学園の教員は、中学校の教科ごとに「教科チーム」を編成し、発達段階に応じた、各教科で育てたい力を明確にした授業プランを考えています。

ブリッジプログラム
検証授業「図工」
中学校の先生による
サポート

平成27年
4月より

言の葉 学校

大南学園では、「言葉」を大切にしています。全校児童・生徒で俳句に取り組み、句集も作りました。



心の統合



平成27年
9月より

ワンコインプロジェクト

親善大使任命後の記念撮影
アジア友好協会谷川会長と
共に

七小と四中の児童会・生徒会は、ラオスの親善大使となっています。使わなくなった文房具などを集めたり募金をしたりして、ラオスのチャンヌア小学校とフレンドシップ校としての交流をしています。

平成26年
11月より

合同あいさつ運動

6月・11月・2月には、小学校・中学校の校門で、児童会・生徒会の児童・生徒たちによる合同の挨拶運動を行っています。

平成28年
4月より

花いっぱいの大南の小径

七小と四中の間の「大南の小径（こみち）」の両脇には、春は菜の花、夏は日中友好のあさがお、秋はコスモスが咲き、通る人を楽しませています。



平成27・
28年 5月

おもてなし係

小学生も参加した四中運動会
での選抜リレー



小学校の運動会において、中学生がスタッフとして参加しています。準備や案内、低学年のお世話など、様々な場面での心遣いが運動会を支えてくれただけでなく、「目指す姿」としても輝いていました。

平成27年
7月・8月

七小塾でのミニ先生 四中科学部のサイエンスin四中



夏休みに行った七小のサマースクール「七小塾」において、中学生がミニ先生として活躍しています。また、科学の不思議やおもしろさを中学生が伝える「サイエンスin四中」での実験・体験のスタッフとしても大活躍でした。

平成27年
11月

四中「合唱コンクール」

七小「音楽会」への相互参加



七小の6年生が、四中の合唱コンクールに、四中の合唱コンクール優勝校が七小の音楽会に参加しています。

形の統合



大南学園のシンボル 学園章

両校の子供たちから集めたデザインをもとに、大南学園の学園章を作りました。学園旗ばかりでなく、いろいろな場面でのシンボルとして、大南学園を支えています。



大南学園の学習と生活の指針 学園手帳 「大南スタイル」



中学生が携帯している生徒手帳のように、一貫校の小学生にも、携帯できるものを作りました。記載された学習や生活のきまりは、大南学園の子供たちの学校や家庭での学習・生活の指針となります。

あゆみと未来をつなぐ 学園歌

両校の子供たちから集めた言葉をもとに、為國教諭が紡いで歌詞としました。作曲家の小野氏と砂原氏にお願いし完成しました。両校のあゆみと未来への夢を載せた学園歌です。

大南学園歌

富士を仰ぐ 学び舎に
この地に育つ 誇りを胸に
輝く笑顔の 光をつむごう
友と手を取り 進みゆく
われらのわれらの 大南学園

狭山の丘の 学び舎に
この地に生きる 誇りを胸に
豊かな学び 心ひとつに
小中の絆 固く結ぼう
仲間と歩みて 築きゆく
われらのわれらの 大南学園

緑豊かな 学び舎に
この地に根ざす 誇りを胸に
自主創造の 心もちて
世界に飛び立つ 扉を拓こう
夢と希望を 抱きゆく
われらのわれらの 大南学園

その他の取組

学校評価項目の共有と統一化

食育調理講習会

一流シェフ講習会

小学生にも 標準服 を設定

小中一貫校としての新たなスタートとなる大南学園の小学生にも、標準服を設定しました。順次、新しい標準服になっていく中学生と、同じデザインの標準服を着た小学生の姿は、大南学園のつながりを象徴しています。



大南学園をつなぐ 渡り廊下



大南の小径を横切るように、七小と四中をつなぐ渡り廊下ができました。上履きのまま、両校を行き来できる通路により、移動時間が大幅に短縮できるだけでなく、多様な場面での交流が可能になりました。

合同学校運営協議会

大南学園の教員と、地域の方による話し合いの場を設けています。地域の危険箇所や、学校に対する要望などを交流し、地域みんなで大南学園をつくっています。



合同村山かてうどん講習会



武蔵村山市の特産の1つである、「かてうどん」を地域の方と一緒に、年1回作っています。毎年多くの方の参加があり、郷土料理を広めることに一役買っています。